

事後評価シート

コード 12-4-2	事務事業名 絵本と子育て事業	所管部課 生涯学習部中央図書館
---------------	-------------------	--------------------

事務事業の概要	事務事業の目的 子どもたちの読書離れが危惧される現在、本好きな子どもに育ててほしいとの願いから、また子育てに大切な親子のスキンシップ・語りかけを絵本を通して支援することを目的とする。	事業の区分 <input checked="" type="checkbox"/> 総合計画 <input type="checkbox"/> 行革項目 <input type="checkbox"/> その他の事務事業
	実施内容、実施方法 3～4ヶ月康診査(年間40回)にあわせて実施。 絵本(一人2冊)、本のリスト、バッグ等を配布し、絵本の読み聞かせや図書館利用の説明を行う。	根拠法令等 子どもの権利条約 西東京市図書館絵本と子育て事業実施要綱
事業開始時期	平成 15 年度	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

評価指標の設定	活動指標名 開催回数	活動指標の考え方(定義) 開催した回数
	成果指標名 1次 参加人数	成果指標の考え方(定義) 1次 受診者の参加人数(健康推進課母子保健係が算出した受診予定者1,700人)
	1次	1次
	2次 市民満足度	2次 アンケートにより参加者が事業に対して「よい」と評価した割合

		単位	15年度	16年度	17年度	18年度
事務事業データ	事業費(A)		2,888	2,884	2,909	2,889
	国庫支出金	千円				
	都支出金					
	地方債					
	その他		2,814			
	一般財源		74	2,884	2,909	2,889
	所要人員(B)	人	0.15	0.17	0.17	
	人件費(C)=平均給与×(B)	千円	1,241	1,416	1,391	0
	総コスト(D)=(A)+(C)	千円	4,129	4,300	4,300	2,889
	単位当たりコスト (E)=(D)/ (参加人数)	千円		3	3	3
歳入	千円					
活動指標	目標値	回			40	40
	実績値	回		33	40	40
活動指標	目標値					
	実績値					
1次成果指標	目標値	人			1,700	1,650
	実績値	人		1,183	1,450	1,416
1次成果指標	目標値					
	実績値					
2次成果指標	目標値	%			100	100
	実績値	%		92	96	98

事業環境	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	事後アンケートの結果は、よいとの評価が98% (「大変よい」73%「よい」25%)。内容は「絵本の配布」90%、「読み聞かせの実演」65%、「読書相談」47% (複数回答)
	26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	実施市 21市(ただし、実施内容は多種あり)。未実施市 5市(3歳児健診時に実施 1市)。近隣市の状況...武蔵野市 3～4ヶ月児健診(月2回)3歳児健診(月2回)時。三鷹市3～4ヶ月児健診(月2回)時。東久留米市1歳6ヶ月児健診(年16回)時に実施。内容は、絵本プレゼント、図書館案内・ブックリスト配布、絵本の読み聞かせ等。
	運営上の制約条件・外部要因等	平成15年度事業費「その他」は、宝くじ交付金。

コード 12-4-2	事務事業名 絵本と子育て事業	所管部課 生涯学習部中央図書館
---------------	-------------------	--------------------

【事業所管部評価】

検証項目	選択基準	ランク	選択理由、特記事項等
1 目的の適切さ・目標	4 上位施策と目的が合致しており、施策に対する貢献度は他の事業と同程度である	▼	目的から考えても継続性が重要。「西東京子ども読書活動推進計画」には事業の継続と内容の充実が明記されている。
	3 市が独自に目標を定量的に設定している	▼	
	3 どちらかと言えば、実施した方がよい	▼	
2 市が関与する必要性	2 法律・条例での規定はないが、通達や要綱・要領で実施が規定されている	▼	読み聞かせ講師として、ボランティアを活用している。
	2 豊かな市民生活の形成に寄与するサービスである	▼	
	4 他に同種・類似サービスを提供しているのは、他の公共団体のみである	▼	
3 内容の適切さ	3 市民(市内)ニーズが明確に把握できており、ニーズに見合ったサービスである	▼	3～4か月児健康診査には、対象者の95%が参加しており、そこで実施することにより最も効果的な事業展開ができています。
	3 事業規模や方法は、事業担当部門の独自の考えで適宜見直している	▼	
	3 直接の対象は、特定属性の特定多数の市民または団体が対象である	▼	
4 実施手続の適切さ	4 現在、質・水準の改善に取り組んでおり、成果の向上が期待できる	▼	参加人数などにより、適宜担当職員数の調節を実施している。NPOブックスタートより配布資料を購入することによって、資料費の削減を図っている。
	2 市直営の中で具体的な計画や目標等に基づきコスト低減に取り組んでいる	▼	
	5 国・都及び市内には同種の目的を有する他の事務事業はない	▼	
合計		38	

総合評価	評価結果	判断理由、説明等
	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	この事業は図書館のほか、市内の健康推進課・子育て支援課および市民課の協力を得て実施されている。絵本と子育て事業に参加された方々の反応は、アンケート調査にもあるようにとてもよい。今後は、この参加者に本との出会いを継続させるため、図書館として支援していくことが重要となる。

18年度における改善点	19年度配布絵本変更による、18年度の絵本購入計画と調整。事業参加者に対するフォローアップサービスの充実。具体的には、ちいさなおはなし会の時間変更(1館)・乳幼児向き絵本の充実・講演会の実施など
-------------	---

二次評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	本事業においては、コスト削減にも取り組み、他課やNPOとの連携がうまく行われており、事業としては評価できる。今後もサービス内容とコストとのバランスを考慮したうえで進めていってほしい。
------	---	---

行革本部評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	二次評価記載のとおり、他課やNPOとの連携がうまく行われており、事業内容は充実しながら、調達費用の低減に取り組み、事業としては評価できる。今後もサービス内容とコストとのバランスを考慮した上で取り組まれない。
--------	---	---